

地域医療福祉拠点化の取組み

【事例集】





I N D E X

3つの取組み	P.2
地域における医療福祉施設等の充実	P.3
高齢者等多様な世代に対応した居住環境の整備推進	P.5
若者・子育て世帯等を含むコミュニティ形成の推進	P.6
団地紹介	
高島平	P.9
多摩平の森	P.10
花見川	P.11
左近山	P.12
北本	P.13
鳴子・アーバンラフレ鳴子	P.14
森之宮・森之宮第2	P.15
洛西ニュータウン	P.16
武庫川	P.17
徳力	P.18

3つの取組み

UR都市機構では、地域医療福祉拠点化の取組みとして主に以下の3つを実施し、ミクストコミュニティの形成を推進していきます。全国的に地域医療福祉拠点化の取組みを進める中で、各団地における取組みに関する情報発信、様々な地域に対応したノウハウの蓄積も行っています。

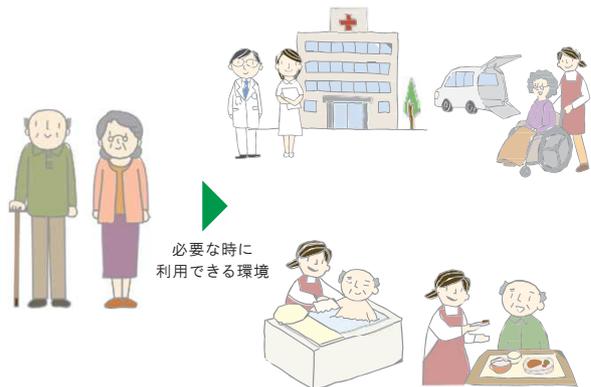
1

地域における医療福祉施設等の充実の推進

団地を含む地域全体で在宅医療・看護・介護サービス等が受けられ、安心して住み続けられる環境づくりを目指しています。その環境づくりに向けて、団地内の敷地や賃貸施設に医療・福祉施設等を誘致し、地域における医療・福祉施設等の充実を推進しています。

※具体的な取組み事例 3～4ページ掲載

- 医療・介護・子育て・交流機能を有した複合施設
- 地域包括支援センター
- 病院・診療所
- 相談拠点
- 小規模多機能居宅介護事業所
- 病後児保育室
- 小規模保育事業所
- 子育て支援センター



2

高齢者等多様な世代に対応した居住環境の整備推進

高齢者の方が安全・安心に住み続けられるよう工夫した住宅や多世代のニーズに合った住宅の整備を進めています。また、共用部分のバリアフリー改修や見守りサービスの提供も進めています。

※具体的な取組み事例 5ページ掲載

- 健康寿命サポート住宅
- 子育てしやすいお部屋
- 多様な生活スタイルに対応した住宅プラン
- 共用部分のバリアフリー等の改修
- 子育て環境の整備



高齢者・若年層・子育て世帯等、多様な世代のニーズに合った住宅の供給



共用部分におけるバリアフリー化の改修や、外出しやすくなる環境づくり

3

若者世帯・子育て世帯等を含むコミュニティ形成の推進

団地内の屋外空間や賃貸施設、集会所等を活用し、多世代交流の機会の創出や生活支援サービス機能の導入を進めています。

※具体的な取組み事例 6～8ページ掲載

- 交流拠点の導入
- 行政との連携
- 大学との連携
- 民間事業者との連携
- 防災を通じたコミュニティ形成
- 居場所づくりによるコミュニティ形成
- キッズルーム導入による子育て世帯のコミュニティ形成



子育て支援・交流拠点のイメージ



団地の豊かな屋外空間を活用した交流の場の整備

地域における医療福祉施設等の充実

医療・介護・子育て・交流機能を有した複合施設



美浜しょうじゅタウン
(千葉幸町/千葉県千葉市)

敷地

特別養護老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、訪問看護ステーション等の複合施設です。施設内には千葉市の子育て支援施設（子育てリラックス館）、地域交流スペース等もあり、多世代に安心して生活できる環境を支えています。



ココファン柏豊四季台
(豊四季台/千葉県柏市)

敷地

サービス付き高齢者向け住宅のほかに居宅介護支援・訪問介護・小規模多機能型居宅介護等の在宅介護サービス、診療所・薬局・子育て支援施設も併設。団地の中心にあり多世代交流の拠点にもなっています。



ともてらす早良
(四箇田/福岡県福岡市)

敷地

多目的ホールや図書館、大小会議室、練習室など備え、幅広い世代の交流の拠点になっています。



ハマミーナ
(浜見平/神奈川県茅ヶ崎市)

敷地

市出張所、図書室等の公共施設に地域包括支援センター、保育園、子育て中の親子が気兼ねなく過ごせる地域育児センター等を併設した複合施設です。クリニックや「認定NPO法人まちづくりスポーツ茅ヶ崎」の活動拠点等を備えた商業施設（ランチ茅ヶ崎）も隣接しており、これらは団地の建替事業に併せ、公民連携事業等により整備しました。

地域包括支援センター



二名地域包括支援センター
(奈良学園前・鶴舞/奈良県奈良市)

施設等

団地の集会所棟内に地域包括支援センターを設置しました。同施設内では、買い物支援・見守りのためのマルシェ等も行われています。



北部地域包括支援センター豊明団地出張所
(豊明/愛知県豊明市)

施設等

団地の集会所棟をリニューアルし、豊明市北部地域包括支援センター（出張所）を誘致しました。

病院・診療所



西奈良中央病院
(鶴舞/奈良県奈良市)

敷地

訪問看護ステーションを併設した総合病院を誘致しました。



こどもみらい大島クリニック
(大島六丁目/東京都江東区)

施設等

団地内の診療所です。病児・病後児保育室を併設し子育て世帯の育児と仕事の両立を支援しています。



千葉徳洲会病院
(高根台/千葉県船橋市)

敷地

団地の建替事業に伴い、24時間の救急体制を備えた総合病院を誘致しました。

相談拠点



**ふじたまちかど保健室
(豊明/愛知県豊明市)**

施設等

団地内の賃貸施設を活用し、藤田医科大学の教員や医療専門職が、乳幼児から高齢者までの医療・介護・福祉等に関する無料相談を実施する医療・福祉の拠点を誘致しました。健康に関するミニ講座等も開催され、地域住民の交流の場にもなっています。



**ころつえシニア相談所
(大谷田一丁目/東京都足立区)**

施設等

区が国のモデル事業を活用し、団地内施設に設置した高齢者の相談窓口です。地域のネットワークを活かし、相談サービスを実施しています。当相談所の相談員とURの「生活支援アドバイザー」が連携し、サポートの充実を図っています。

小規模多機能居宅介護事業所



**小規模多機能ゆらリズム
(館ヶ丘/東京都八王子市)**

施設等

団地内の商店街の一角に小規模多機能型居宅介護事業所を誘致しました。

病後児保育室



**すくすく北
(水草/愛知県名古屋)**

施設等

団地内の賃貸施設に誘致した病後児保育室です。病気の回復期にあり、保育園・幼稚園・小学校に通わせることができない子供を一時保育することにより、子育て世帯の育児と仕事の両立を支援しています。

小規模保育事業所



**ニチキッズ新三郷保育園
(みさと/埼玉県三郷市)**

施設等

改修後の施設街区内に整備された小規模保育施設です。



**ソラーノひびの
(日比野/愛知県名古屋市)**

施設等

団地内施設に整備された小規模保育施設です。



**東村山市立第四保育園
(グリーンタウン美住一番街/東京都東村山市)**

敷地

敷地内にある市営の保育園。子育てひろば室、一時保育室も併設され、育児相談、育児講座、情報交換、読み聞かせなども行われています。

子育て支援センター



**ふあみりんぐびこの森
(吉川/埼玉県吉川市)**

施設等

吉川市の子育て支援の拠点が団地内施設街区内に移転。センターの前には遊具があり、いつも親子連れの楽しそうな声が響いています。



**子育てリラックス館
(花見川/千葉県千葉市)**

施設等

賃貸施設を改修し、一時預かりや子育て世帯向けの交流スペースを整備しています。

高齢者等多様な世代に対応した居住環境の整備推進

健康寿命サポート住宅



高齢者等の方が安全に住み続けられるように、移動に伴う転倒の防止等に配慮した改修を行った住宅を供給しています。

子育てしやすいお部屋



子どもの安心・安全、家事負担の軽減等、子育てに配慮した改修を行った住宅を供給しています。

多様な生活スタイルに対応した住宅プラン



MUJI×UR

(港南台かもめ/神奈川県横浜市)

民間事業者と連携し企画した住宅プランを取り入れ、多様な生活スタイルに対応した住宅を提供しています。



イケアとURに住もう。

(所沢パークタウン駅前プラザ/埼玉県所沢市)

共用部分のバリアフリー等の改修



中層エレベーター (知立/愛知県知立市)

中層住棟へのエレベーター設置や住棟出入り口のスロープ設置など、共用部分におけるバリアフリー化の改修を実施しています。



住棟の出入口のスロープ設置 (多摩ニュータウン永山/東京都多摩市)

住棟の出入口におけるバリアフリー化の改修を実施しています。

子育て環境の整備



共用部分の改修 (千葉幸町/千葉県千葉市)

階段室を一部改修し、ベビーカー置き場を整備しています。



集会所の改修 (原市/埼玉県上尾市)

集会所のトイレを改修し、おむつ替えベッド等を設置しています。

若者・子育て世帯等を含むコミュニティ形成の推進

交流拠点の導入



グリーンヒルおひさま広場
(グリーンヒル寺田/東京都八王子市)

地域住民を中心に地域関係者が連携し、各種コミュニティ活動を行っています。住民主体のカフェや近隣の大学などによるイベントなど、幅広く活用されています。



しかたの茶の間
(四箇田/福岡県福岡市)

小規模多機能型居宅介護事業所にコミュニティカフェが併設され、健康や介護、暮らしなど困りごとの相談や交流、学びの場となっています。



まちまど
(洋光台中央/神奈川県横浜市)

洋光台まちづくり協議会、神奈川県、磯子区、UR、有識者からなる洋光台エリア会議が設置しました。地域のさまざまな活動とネットワークをサポートする窓口として、まち・人・活動をつなぐお手伝いをしています。



わくCafe
(金剛/大阪府富田林市)

商店街にある一般社団法人の運営する地域のコミュニティ拠点で、日替わりカフェのオーナーやボックスショップのオーナーとして活動できます。



団地いどばたらぼ
(袖ヶ浦/千葉県習志野市)

団地と地域の多様なひと・もの・ことが集まり、豊かな交流やイベント開催ができるコミュニティ拠点です。おしゃべりや交流の場として活用できる交流スペースとワークショップや講座などのイベントが開催されるイベントスペースがあり、多世代が気軽に集まり、つながる〈現代のいどばた〉をコンセプトとしています。



子育てリラックス館
(千葉幸町/千葉県千葉市)

商店街にある千葉市が民間事業者に委託する子育て支援施設で、親子で気軽に集い、交流し、子育てに関する相談等ができます。

行政との連携



柏地域医療連携センター
(柏豊四季台/千葉県柏市)

在宅医療を含めた地域医療・介護を推進する拠点として整備された施設で、柏市保健福祉部地域医療推進課が相談窓口を運営しています。



～本でつながるコミュニティ～ ほん・しゃれーる
(シャレール東豊中/大阪府豊中市)

地域の図書館から本を寄贈され、集会所の一部に本を自由に読んだり借りることができるコミュニティ施設です。学習スペースやキッズスペースも併設しています。

大学との連携



UR×札幌市立大学 多世代交流の「場」づくり
(あけぼの/北海道札幌市)

世代間のコミュニティ維持・活性化を目的に、月一回集会所にて学生が野菜やパンを販売し、団地にお住まいの方々と交流を促しています。



UR×純真短期大学 「食と栄養」「健康」をテーマにしたコミュニティ活性化(アーベインルネス若久/福岡県福岡市)

学生が講師となり、団地居住者に団地内集会所や大学内の調理実習室で食育講座や調理講座を実施しています。

民間事業者との連携



キッチンカー
(複数団地)

団地内にキッチンカーが回り、普段の家庭では食べられないような食の楽しみを自宅のすぐそばで手軽に味わうことができます。



移動スーパー
(複数団地)

団地内に野菜をメインとした品を積んだ移動販売車が回り、遠出することが難しい方も気軽に買い物ができます。

防災を通じたコミュニティ形成



花畑ささえあいプロジェクト (花畑/東京都足立区)

地域活動や助け合いを気軽に行える関係をつくることを目的とし、「花畑ささえあいプロジェクト」を発足しました。防災という共通の課題から交流の機会をつくり、地域のつながりを強化していきます。



UR×日本赤十字社 救護防災 (複数団地)

日本赤十字社と連携し、日本赤十字社の職員やボランティアによる救命・健康支援講習会や防災セミナー等を開催しています。

居場所づくりによるコミュニティ形成



カフェ06 (大島六丁目/東京都江東区)

集会所の一部を改修したコミュニティスペースで「みんなの居場所」を目指し、自治会に属し、地域のボランティアスタッフで構成する「カフェ06推進委員会」が運営。カフェ営業のほか、地域の活動が展開されています。



DANCHI つながる一む (関西エリア複数団地)

団地の集会所を利用し、夏休み中の子どもたちのために自習室や講座、ワークショップを行うことで、夏休み中の子どもの居場所をつくり、子どもだけでなく、親の支援にもつながるよう開催しました。

キッズルーム導入による子育て世帯のコミュニティ形成



のぞみのあそびば (浦安マリナイースト21望海の街/千葉県浦安市)

子育てしやすい環境

集会所をキッズルームに改修し、子育て世帯が利用できる場をつくっています。授乳室や多目的トイレにはおむつ替え台も整備しています。



キッズルーム (かわつるグリーンタウン松ヶ丘第二/埼玉県鶴ヶ市)

高島平

(東京都板橋区)

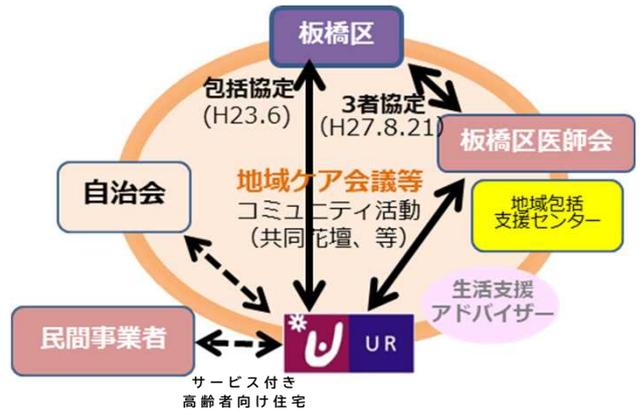
既存の住棟を活用した医療福祉機能の充実

関係者との連携体制

高島平団地及び周辺地域において「多様な世代が生き生きと暮らし続けられるまち」の実現に向けて、板橋区、板橋区医師会、UR都市機構の3者で協定を締結等、地域の関係者との協力体制を築きながら、既存の住棟を活用した医療福祉機能の充実を図っています。

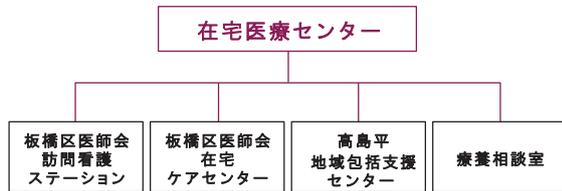


高島平団地地域ケア推進懇談会の様子



特徴的な取組み

在宅医療センター

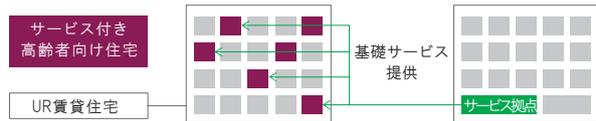


団地内の賃貸施設に、板橋区医師会の運営による在宅医療センターを誘致しています。地域包括支援センター、訪問看護ステーション、在宅ケアセンター（居宅介護支援事業所）、療養相談室（在宅医療・介護連携支援窓口）の機能が設置され、これらの連携により医療・介護のワンストップサービスの提供を行っています。

ゆいま〜る高島平（分散型のサービス付き高齢者向け住宅）



エレベーター付き等一定のバリアフリー化が図られた既存の住棟に分散して存在する空き住戸を民間事業者に一括して賃貸し、当該民間事業者がサービス付き高齢者向け住宅として運営されています。隣接する住棟の賃貸施設にサービス拠点を整備し、基本サービス（安否確認、生活相談）が提供されています。サービス拠点では交流イベント等も行われています。



高島平ココからステーション



団地内の賃貸施設において、東京都からの委託を受け、東京都健康長寿医療センターが認知症支援のための地域拠点の運営を行っています。誰もが安心して過ごせる居場所として、また認知症をもつ人への生活支援の拠点として人々が暮らす地域のなかに根付いています。

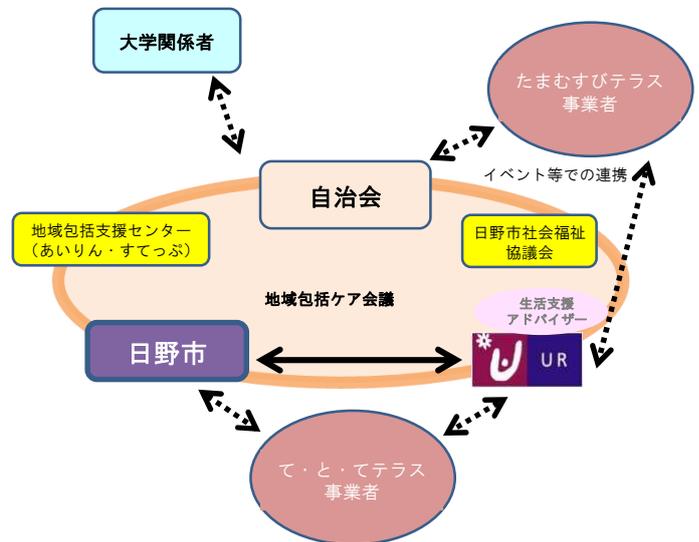
※掲載している内容は令和6年3月末時点の情報です。

多摩平の森
(東京都日野市)

建替をきっかけに地域全体でまちづくりを

関係者との連携体制

団地の建替事業において、自治会、日野市、URが継続的に協議を重ねながら、多様な住宅の供給や医療・介護・保育・生活支援施設等の複合的なまちづくりを進めてきました。更に、高齢者の見守りに関する体制構築・連携を始めとして、て・と・てテラス事業関係者、自治会等地域の関係者の方々と連携・協力しながら地域ケアシステムの構築に向けた取組みを進めています。



特徴的な取組み

多摩平の森 て・と・て テラス



日野市の公共公益等整備構想に基づき、地域包括ケアシステムのモデルを構築する拠点として位置付けられています。医療福祉施設を中心として、多世代の交流を誘導する商業文化機能や生涯学習・地域交流機能が複合的に連携する街区になっています。

たまむすびテラス



建替え前の住棟5棟を民間事業者3者の創意工夫により、多様な住宅や小規模多機能型居宅介護支援施設・コミュニティ食堂等に再生しました。

さくら集会所



新たに整備した団地集会所で、多様な世代が集えるイベントを自治会を中心とした地域関係者が開催しており、多くの人でにぎわっています。

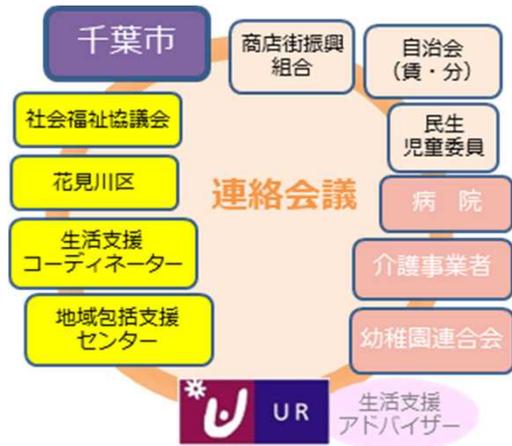
※掲載している内容は令和6年3月末時点の情報です。

花見川
(千葉県千葉市)

地域関係者と連携した安心・安全の住まい・まちづくり

関係者との連携体制

千葉市とUR都市機構は「まちづくりに関する包括的な連携協定」を締結し、高齢者・子育て世帯等に配慮したまちづくりを推進しています。また、団地自治会や商店会とも連携した取組みを推進しています。地域包括支援センターが定期的開催する地域ケア会議では、地域の関係者が参加し、地域ケアシステムの構築にむけた取組みを協議しています。



平27.11.20～平29.2.1
千葉市とURが事務局となり、地域課題の解決に向けて具体的な取組みを検討・実施
■ 令和元年5月～第一回地域ケア会議開催。事務局移行

特徴的な取組み

はなみがわLDK+



団地内の賃貸施設をURが改修して、『食』と『つなぐ』をテーマにしたコミュニティ活動拠点としてH30.2にオープンしました。地域関係者との話し合いを経て、現在は団地の商店街振興組合が運営し、商店街の活性化と地域貢献を目指して活動しています。

MUJI×UR団地まるごとリノベーション



住戸だけでなく団地外観、屋外広場、商店街区といった共用部分にもリノベーションの対象を広げ、さらに地域コミュニティの形成にも連携して取り組むことで、団地を拠点とした地域の生活圏を活性化しています。

子育てリラックス館



千葉市の委託を受け、民間事業者が子育て支援施設を運営しています。子育てに関する相談をしたり、子どもを自由に遊ばせたりできる場所です。

親子のふれあいの場、子育て中の方との出会いの場を設置することで安心して生み育てることができる環境づくりを推進しています。

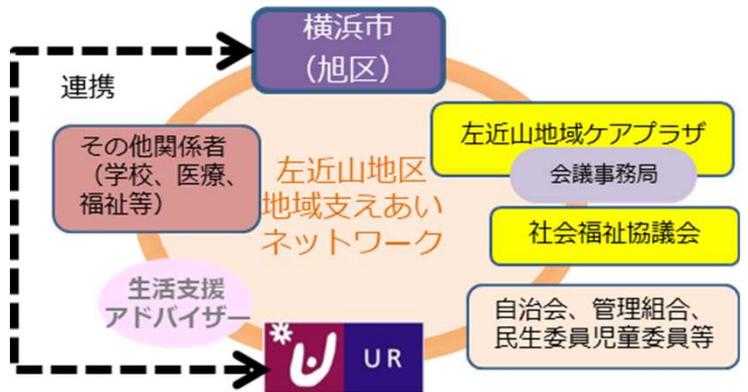
※掲載している内容は令和6年3月末時点の情報です。

左近山 (神奈川県横浜市)

住民主体の地域コミュニティ拠点

関係者との連携体制

地域の福祉保健活動をしている団体・個人が連携を図ることにより、課題の共有や地域課題への取組みが進み、支えあいの地域づくりの発展を目指すことを目的とした「左近山地区支えあいネットワーク」が開催されています。同ネットワークを中心に、地域住民主体で様々な地域活性化に資する取組みを実施しています。



平成25年1月、支えあいネットワークでの議論を経て「NPO法人オールさこんやま」設立(同年5月認可)

特徴的な取組み

ほっとさこんやま



団地内の賃貸施設をNPO法人オールさこんやまが住民交流の場として運営しています。1階はコミュニティレストラン、2階はオープンスペースとして、乳幼児の保護者の交流や小中学生の学習支援等が行われています。また、各種イベントが開催され、団地住民の居場所づくりを実践しています。

左近山おでかけワゴン



地域ケア会議での課題の解決策として、NPO法人オールさこんやまを中心に地域関係者が協議会を設立し、独自に設けた団地内の停留所を巡るワゴンを運行しています。団地住民の買い物や通院などの日常生活の移動を支援するだけでなく、添乗員が同乗することで、見守りにもつながっています。

地域ケアプラザ・訪問看護ステーション



団地内敷地には左近山地域ケアプラザが立地しています。地域包括支援センターのほか、地域の福祉保険活動や交流の拠点として各種教室やサークル活動を実施しています。

また、団地内の賃貸施設には医療法人が経営する訪問看護と訪問介護の拠点が立地し、団地内で安心して長くお住まいいただける環境が整っています。

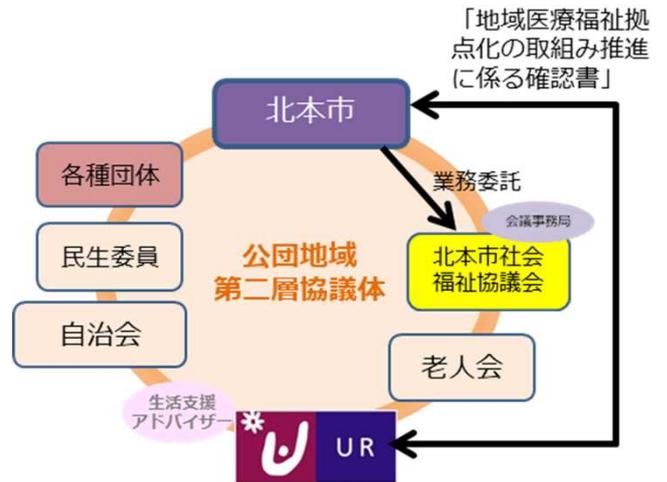
※掲載している内容は令和6年3月末時点の情報です。

北本
(埼玉県北本市)

多様なコミュニティ活動を中心とした地域活性化

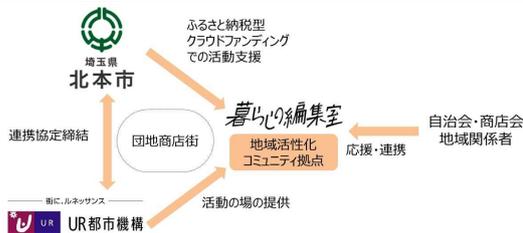
関係者との連携体制

北本市社会福祉協議会が事務局となり、生活支援体制整備事業の一環として、地域の社会資源や生活支援サービスのニーズ把握のため、生活支援コーディネーターが設置する会議があり、URも参加して地域の活性化に取り組んでいます。



特徴的な取組み

北本市、暮らしの編集室との地域活性化における連携体制



北本市とURが連携協定を締結後、団地商店街の活性化にも取り組み、北本市を拠点にするまちづくり会社「暮らしの編集室」と連携したコミュニティ施設を開設。

URは団地内の施設や屋外空間を活動の場として提供し、北本市は市民提案型のふるさと納税型クラウドファンディングによって、北本団地から地域の活性化を目指す人たちの活動を支援しています。

北本シェアキッチン&ジャズ喫茶「中庭」



暮らしの編集室、良品計画、MUJIHOUSE、北本市、URが連携して取り組んでいる地域活性化の活動拠点となっており、音楽と食を通じたコミュニティスペースの提供等を行っています。

手話でおしゃべりを楽しむ「手話ベリカフェ」や、平日昼間の子どもの居場所「中庭スウクウルウ」、理学療法士によるお茶会「福祉と暮らしラボ」等、多世代に渡るコミュニティ活動を展開し、SNSを活用して情報を発信しています。

ダンススタジオ「KILIG DANCE STUDIO」



北本市内外で活動しているダンススクールが、暮らしの編集室等の団地内でのコミュニティ活動を受け、団地内の施設にダンススタジオを開設しました。

子どもや大人に居場所や学びの場を提供するだけでなく、団地内のイベントにも積極的に参加することで、地域の活性化や広報活動、子育て世帯の支援、健康増進、多世代交流を行っています。

※掲載している内容は令和6年3月末時点の情報です。

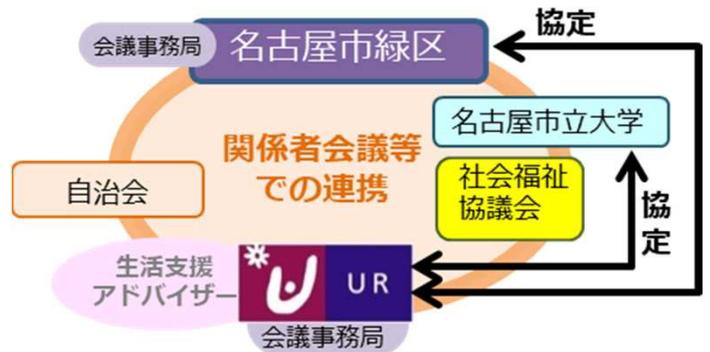
鳴子・
アーバンラフレ鳴子
(愛知県名古屋市)

行政・大学と連携した長寿社会のまちづくり

関係者との連携体制

地域包括ケアシステムの導入にむけ、名古屋市立大学とURは相互に協力することを目的とする協定を締結しました。

また、名古屋市緑区とURは持続可能な地域社会づくりに取り組むことを目的とした協定を締結し、多様な世代が生き生きと住み続けられる住まいづくり・まちづくりの取り組みを進めています。



特徴的な取り組み

名古屋市立大学鳴子コミュニティヘルスケア教育研修センター



名古屋市立大学とURは「鳴子団地におけ地域包括ケアシステムの導入に関する協定」を締結し、コミュニティ・ヘルスケア教育研修センターを誘致しました。

施設の一部は団地自治会が運営する連携コミュニティスペースとしても活用されています。

在宅サービスセンターの誘致



名古屋市緑区社会福祉協議会が運営する「緑区在宅サービスセンター」を誘致し、誰もが住み慣れた家や地域でいつまでも安心して暮らすことができるよう、医療・福祉が連携し、在宅サービスの提供や地域福祉活動の推進を目的としたもので、「いきいき支援センター（地域包括支援センター）」や訪問看護ステーションなどが設置されています。

鳴子フェスタ



自治会をはじめ、地域関係者が住民同士のコミュニティ活性化のきっかけとなるよう、イベントを開催しました。

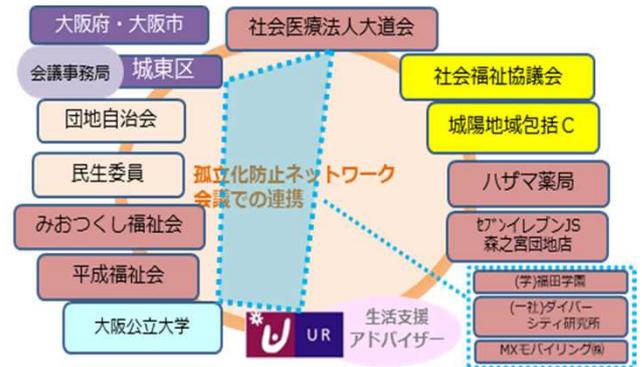
集会所では団地内で活動している手話・オカリナサークルによる発表会等を行い、公園ではキッチンカーが設置され、団地内通路を利用したフリーマーケットや地域関係者によるミニゲームや健康講座なども実施しました。

森之宮・
森之宮第2
(大阪府大阪市)

高齢者の多様な暮らしを支援し、 多世代が暮らす魅力あるまちづくりを目指して

関係者との連携体制

大阪府・市医療戦略会議において、「スマートエイジング・シティ」の概念が提唱され、都心市街地の集合住宅モデルとして「森之宮地域」が指定。その実現に向け、平成27年に城東区、大道会、UR、令和4年には大阪公立大学を加えた四者で協定を締結し、高齢者の多様な暮らしを支援し、多世代が暮らす魅力あるまちづくりに取り組んでいます。



特徴的な取組み

生活支援サービス拠点としてのコンビニエンスストア



UR賃貸住宅にお住まいの方々の利便性の向上や団地の活性化を図ることを目的としたコンビニエンスストアを誘致しています。団地管理サービス事務所との連携のほか、コミュニティ活性化、防犯に関することなどの活動を実施しています。

医療・大学と連携した在宅療養等モデルルームの導入



社会医療法人 大道会森之宮病院、大阪公立大学の監修のもと、福祉用具の活用等を行った住戸で、理学・作業療法士等による身体状況・生活状況に応じた暮らし方の提案を行う体験型モデルルームを整備しています。

もりのこルーム



低年齢児の預かりを行う小規模保育事業所です。団地内において、高齢者との世代間交流も行っています。

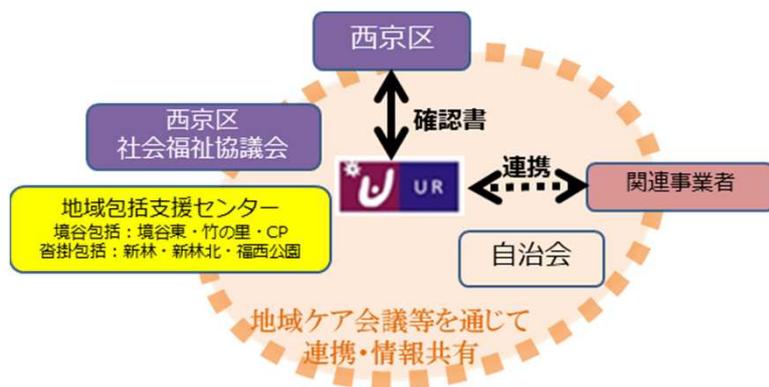
※掲載している内容は令和6年3月末時点の情報です。

洛西
ニュータウン
(京都市京都市)

行政と連携し魅力あるまちづくりを目指して

関係者との連携体制

京都市洛西支所と令和2年に3団地（境谷東・竹の里・センタープラザ）の地域の医療福祉の充実に向けた確認書を交換し、続けて令和3年には残り3団地（新林・新林北・福西公園）も追加した変更確認書を交換しました。さらに令和5年には、京都市と若者・子育て世帯の移住・定住促進につながる魅力あるまちづくりに向けて、連携を更に強化する目的で包括連携協定を締結しました。



特徴的な取組み

つどいの広場 ま〜ぶりんぐ



団地内集会所を改修し、京都市内の子育て世帯の保護者とその子ども（主に0～3歳）が、気軽に集まれる場を開設しました。NPO法人のスタッフが子育てアドバイザーとして常駐し、育児相談をはじめ、室内・室外での親子で楽しめるイベントも開催しています。

多世代交流イベント



京都女子大学と連携し、洛西竹の里団地集会所では定期的に「たけのこカフェ」を開催しています。また、洛西境谷東団地集会所では、地域のNPO法人「京都発・竹・流域環境ネット」が講師となり、地元の名産である竹を利用した竹細工イベントを月に1度開催し、住民同士の交流の場になっています。

健康に配慮した行政との取組み



洛西境谷東団地集会所では、健康寿命の延伸を目標に、京都市西京区地域介護予防推進センターと協働して健康体操教室を開催しました。体操を実施する前後での体力測定を行い、実際に効果があり好評だったことから、継続的に活動が行われています。また、自然豊かな地域の魅力に触れながら運動習慣を身に付けていただくことを目的に、京都市と連携して「洛西ニュータウンウォーキングマップ」を作成し、地域内で配布しています。

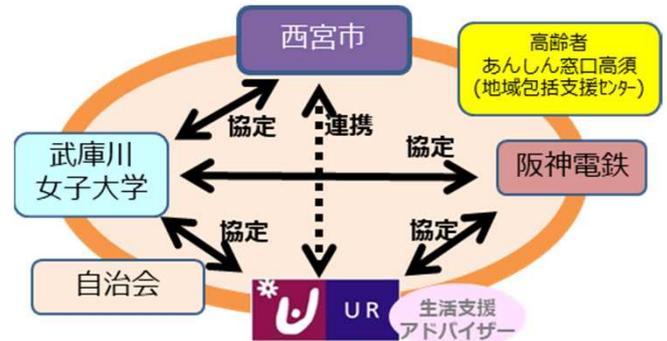
武庫川
(兵庫県西宮市)

民間事業者・大学と連携し 多世代が暮らす魅力あるまちづくりを目指して

関係者との連携体制

平成30年に地域の医療福祉の充実に向け西宮市と確認所を交換しました。

また、武庫川女子大学とは平成26年にコミュニティ活動支援に係る包括連携協定を締結。阪神電鉄とは、令和2年に地域の交流、暮らし、健康等の分野で団地を含む沿線地域活性化を目的として包括連携協定を締結しました。



特徴的な取組み

阪神電鉄『赤胴車』の設置



1958年より阪神電鉄の車両として活躍し、2020年に引退した「赤胴車」を引継ぎ、団地の広場に設置されました。住民同士の交流や、幼児向けプログラムなどに活用できる地域のコミュニティスペースとして利用ができます。

子育て支援・医療施設の開設



団地内外に保育所・幼稚園が6カ所、医療施設（内科・小児科等）が8カ所開設されています。

団地内には、居住者のママが集まって作ったサークル「わんぱく会」が、1981年から発足され、0歳から就学前のお子さん達を中心に工作をしたり公園で遊んだりするなど、子育て世帯の支援を行っています。

武庫川女子大学との連携



「地域連携」を「教育」「研究」と並ぶ3本柱としている武庫川女子大学とURは、平成26年に包括連携協定を締結し、武庫川団地および近隣の浜甲子園団地で、多世代交流の活発化、コミュニティ活動の充実に向けて、さまざまな学部と連携活動を続けています。

※掲載している内容は令和6年3月末時点の情報です。

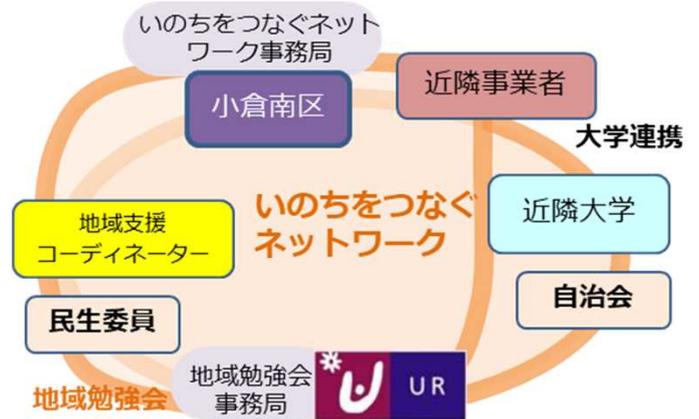
徳力

(福岡県北九州市)

地域での見守り体制構築と医療介護機能の充実

関係者との連携体制

自治会、民生児童委員、小倉南区、地域支援コーディネーター、医療介護事業者、UR等による地域包括ケアに係る取組み等に関する勉強会を開催しています。また、北九州市が実施している「いのちをつなぐネットワーク」に参画し、北九州市、自治会と見守り活動において連携しています。



特徴的な取組み

複合施設化した団地内診療所



徳力団地診療所、地域密着型の特別養護老人ホーム、ショートステイ、地域の方々が気軽にふれあえる地域交流スペースを備えた複合施設です。医療と介護両面で地域の生活を支えています。また、団地内の賃貸施設にある「暮らしの保健室in小倉」は、コミュニティカフェスペースも設けられている相談窓口です。

おしゃべりカフェ みんなの広場



自治会や北九州市立大学が連携し、だれもが気軽に立ち寄れるおしゃべりカフェ「みんなの広場」を開催しています。ミクストコミュニティのきっかけづくりや高齢者の方の見守りにもなっています。

子育て支援への取組み



小学生と中学生の放課後等の居場所として、週に2回集会所を開放しています。また、北九州市立大学が毎年夏休みの小学生を対象に、「あそぼう たべよう べんきょうしよう (ATB)」という学習イベントを開催しています。

※掲載している内容は令和6年3月末時点の情報です。

独立行政法人 都市再生機構

ウェルフェア推進部

〒231-8315

神奈川県横浜市中区本町6-50-1 横浜アイランドタワー

TEL:045-650-0111(代表)

https://www.ur-net.go.jp/chintai_portal/welfare/index.html



2024.04